

井田病院無停電電源装置更新委託仕様書

1 概要

本委託業務は、井田病院（以下「病院」という。）の経年劣化による動作不良の懸念がある無停電電源装置について、更新整備を行うものである。

2 履行場所

川崎市中原区井田 2 丁目 2 7 番 1 号

3 対象設備

情報用無停電電源装置（50kVA）

医療用無停電電源装置（200kVA）

4 更新整備業務

本委託業務は、別紙 1 及び別紙 2 のとおり、設備更新作業及び更新後にシステムの正常動作を確認するものであり、次の（１）から（７）までに掲げる項目に準じて無停電電源装置の更新整備業務を行い、その結果を業務報告書として提出する全業務とする。

- （１）本委託業務に必要な費用、機器、消耗品、取替部品は受注者の負担とする。
- （２）本委託業務に必要な諸手続及びその費用は受注者の負担とする。
- （３）本委託業務中に発生した不具合について、軽微なものについては受注者において修理を行うものとし、その費用は受注者の負担とする。
- （４）予備品は運転及び保守上必要とするものを用意すること。
- （５）出力 T R 盤は既設流用とするが、据付場所に変更が生じた場合、それに伴うケーブルラックの取付けや配線の敷設・盛り替えは受注者において実施するものとし、その費用は受注者の負担とする。また、その他本委託業務中に発生した軽微な作業についても同様とする。
- （６）本委託業務中に発生した産業廃棄物は受注者にて持ち帰り、関係法令を遵守して適正に処理を行い、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を提出すること。
- （７）本委託業務は大気汚染防止法（昭和 43 年 法律第 97 号）第 18 条の 15 の規定による事前調査を実施し、発注者へ調査結果を書面で説明するとともに、県知事へ報告し、その結果を作業場所へ掲示すること。
なお、石綿等の含有が確認された場合に必要となる費用については、別途協議とする。

5 事前打合わせ

受注者は、本委託業務の契約締結後速やかに作業工程等について、発注者と打合わせを行わなければならない。

6 業務計画書の提出及び承認

受注者は、本委託業務の契約締結後速やかに業務計画書を提出し、発注者と必要な回数の協議を行い、その承認を受けること。また、業務計画書には緊急時の連絡先を記載すること。

7 関係法令の遵守

受注者は、本委託業務を遂行するに当たって、関係法令を遵守し、市民の信頼を失うことのないよう細心の注意を払うこと。

8 完了届等の提出

受注者は、本委託業務終了後、速やかに所定の様式による完了届及び業務報告書をともに発注者に提出し、本委託業務の履行状況について検査を受けること。

9 委託料の請求及び支払方法について

受注者は、前項の検査合格後、発注者の指定する方法で、当該委託料を請求するものとする。なお、支払い回数は1回とする。

10 その他

- (1) 受注者は、発注者の求めに応じ逐次内容を説明すること。
- (2) 受注者は、本委託業務を行う際に病院の業務に支障の無いように行うこと。また、設備停止を伴う作業は、極力短時間かつ効率的に行うよう計画するとともに、影響範囲を事前に発注者に十分説明し、発注者の承認をもって作業を行うこと。
なお、設備停止を伴う操作は発注者が行うものとする。
- (3) 受注者は、本委託業務に要する養生を必要に応じて自ら行うこと。また、養生作業については、建物、エレベーター、壁面、手すり、ワックス塗装、木面等、傷をつけることのないよう、事前に発注者と調整の上で行うこと。
- (4) 受注者は、病院施設内に立ち入る場合は、衛生面に注意し、病院設備の汚染防止に万全を期するものとする。
- (5) 受注者は、本委託業務を実施するにあたり、事前に業務責任者を選任し発注者に届け出るとともに、その選任された業務責任者を通じ連絡、作業が適正に行えるようにすること。また、法令による資格等を必要とする場合には、技術者経歴書を提出すること。
- (6) 受注者は、本委託業務中事故が発生した時は、その理由にかかわらず、直ちにその状況、処理対策等を発注者に報告し、応急措置を加えた後、書面により発注者に詳細な報告並びにその後の対策案を提出すること。

- (7) 受注者は、本委託業務により知り得た情報について、第三者に漏らしてはならない。また、契約が終了または解除された後においても同様とする。
- (8) 仕様書に記載のない事項については、適宜発注者との協議に応じること。

井田病院無停電電源装置更新委託 構成表

【別紙 1】

項 目				品 名	数量	単位	備 考
大	中	小	枝番				
1				井田病院電気室無停電電源装置更新整備委託			
	1			更新部品費			
				(詳細は別紙2 特記仕様書「5. 機器仕様」のとおり)			
		1		情報用無停電電源装置 (50kVA)			
			1	入出力盤	1	面	
				MCCB 3P-225AF×4			
			2	50kVA UPS	1	面	
				入力：三相3線 210V			
				出力：三相3線 210V			
				効率：0.9 (遅れ)			
			3	蓄電池盤	1	組	
				蓄電池：リチウムイオン蓄電池×5			
				停電補償：25℃-10分			
			4	出力変圧器盤 (既設流用)	1	面	
				TR スコット50kVA×1			
				MCCB 3P-225AF×6			
				MCCB 3P-100AF×4			
			5	予備品・付属品	1	式	
				主回路・制御回路ヒューズ×100%			
				メモ리카ード×1			
		2		医療用無停電電源装置 (200kVA)			
			1	入出力盤	1	面	
				MCCB 3P-800AF×2			
				MCCB 3P-600AF×2			
			2	200kVA UPS	1	面	
				入力：三相3線 210V			
				出力：三相3線 210V			
				効率：0.9 (遅れ)			
			3	蓄電池盤	1	組	
				蓄電池：リチウムイオン蓄電池×20			
				停電補償：25℃-10分			
			4	出力変圧器盤 (既設流用)	1	面	
				TR スコット200kVA×1			
				MCCB 3P-600AF×4			
				MCCB 3P-400AF×1			
				MCCB 3P-225AF×5			
				MCCB 3P-100AF×10			
			5	予備品・付属品	1	式	
				主回路・制御回路ヒューズ×100%			
				メモ리카ード×1			
	2			更新整備費	1	式	
				石綿調査			
				既設解体作業			
				機器搬出入作業			
				機器据付配線作業			

【別紙 1】

[illegible]